

# 育成会だより

第22号

塩沢地区青少年  
健全育成会  
啓発宣伝部  
平成30年3月11日発行

## 無限の力、地域の宝 子どもたちに感謝



塩沢地区青少年  
健全育成会 会長  
桑原 博

日頃より塩沢地区青少年健全育成会の活動にご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

今年の冬は全国的にインフルエンザの大流行で、大変な年になりました。そんな最中、四年に一度の冬季オリンピックで塩沢出身の二人の選手『小野塚彩那さん』と『田中友理恵さん』の活躍が、毎日のように新聞・テレビを賑わしました。私も個人的に彼女たちを小さい頃から知っていたので、ワクワクさせていただけでした。まさに塩沢の子どもたち万歳でした。いつも口癖のように「子どもたちの力は無限だ、地域の宝だ」と言い続けてきましたが、本当に実感させてもらいました。日本を代表して世界に挑戦する活躍でした。新聞・テレビで「支えてくれた

両親、地域の皆さん、スタッフ、応援してくれた皆さんに感謝しています」などというコメントを聞くと、何もできなかった私の方がはるかしくなりました。彼女たちはこれから育つ子どもたちの最高の道しるべです。コツコツ頑張ることの大切さを教えてくれました。大変ありがたく思っております。

さてここ数年、地域の安心安全を合言葉に育成会としても努力してまいりました。この春からも先日募集させていただいた新しい標語「育てよう 地域の声で 子どもの心」というのぼり旗を地域内の目に付く場所に、各区長様・まちづくり協議会様のご協力で掲げさせていただきました。お陰様でのぼり旗を掲げることにより地域の予防警防となり、不審者の出没も確実に減少しております。これからも『無限の力をもった地域の宝』を皆様と共に守り、育てていきたいと考えております。

また、塩沢は自然と文化の豊かな土地柄です。自然に親しむ機会や地域の伝統・文化を体験できるような

活動も行っていきたいと考えております。これからも『子どもたちの健全やかな成長のために』を合言葉に、地域の皆様方の温かいご理解・ご支援を心よりお願い申し上げます。

## 便利な世の中の裏返し



塩沢小学校 校長  
富井 茂

どうして人間は勉強しなければならぬのでしょうか。答えは人それぞれだと思えます。私は、生きていくためや生活するために勉強（知識・体験）が必要だと考えます。勉強したことが生活や人間関係づくりに役立つたり、仕事をする上で身に付いてはならない資格取得に役立つたりするからです。

現代社会は文明が進み、とても便利な世の中になったために、子どもに身に付きにくくなったこともあるように思えます。

例えば、私が子どもの頃はスーパーやコンビニはなく、近所の駄菓子屋におやつを買に行きました。店に入るときは「ごめんください」と言って入り、「いらっしやい」という声が返ってきました。たわいもない会話もありました。自然と挨拶や会話力が身に付きました。また、

少ないお小遣いを駆使して、たくさんのお菓子が買えるように工夫しました。そこには、カード支払いでは身に付かない計算や暗算・概数の勉強が役立っていました。

交通手段も徒歩や自転車を中心ですし、遊びもゲームなどありませんから、近所の友だちと外遊びをしました。危険な遊びができることがステータスでした。そんな中で自然と体力が付き、運動能力が向上したのだと思います。転んで頭を打ったり、顎や歯を怪我する子どもはいませんでした。また遊びを通じて人間関係づくりの能力や思いやりの心も育ったのだと思います。

私は、パソコンが普及し始めてから漢字を忘れるようになりました。子どもの頃は、分からない漢字や言葉の意味調べは辞典を引きました。苦労して辞典を引きますから、また引かないように必死で覚えしました。現在はパソコンやスマホ、電子辞書で簡単に調べることができず。ですから、脳は分らないかつらまた調べればよいと学習し、覚えようとしないうです。

これからの社会を生きていく子どもたちは今以上に勉強が大切になります。子どもを支える親は子ども以上に勉強しなければならぬ時代になります。学校は子どもたちに生きる力や学び続ける力が身に付くよう、今後も指導を継続していきます。

# 育成事業部の活動

部長 高橋明夫

野鳥観察当日は雨に降られました。が、理科センターほか講師の皆さんに教えていただき、多くの鳴き声を聞いたり姿を見つかりたりすることができました。自然が豊かな証拠だと思えました。

天文教室は、塩沢小学校自慢の、市内屈指の望遠鏡で普段肉眼で見ることのできない惑星や月面の観察をします。ですが、今年はいくくの曇り空でした。星までの距離は今より遠いけど、子どもたちが成長した頃は宇宙旅行が日常的な時代になっていくかもしれません。

年末には体育館を使用して、土日サポートの皆さんに協力してもらって一緒にこま回しや輪投げ、紙飛行機で交流を行いました。その後、正月に向けての「しめ縄作り」を地域の経験豊富な方々の手ほどきを受けて行いました。時間を忘れるほどの参加者も熱心でした。一人一人本当にすばらしい出来ばえになっていました。持ち帰ってそれぞれの家庭に飾ってもらうことにしました。これからも皆さんのご意見をいただいたり、活動に参加していただいたりしながら、子どもたちを地域で見守っていききたいと思っています。

## 野鳥観察会

坂戸山周辺

5月13日

### 野鳥かんさつに行ってみて

三年 ひらがいな

わたしは、一年生のころから野鳥かんさつに行っています。

雨がふっていたので鳥のすがたは見えなかつたけれど、いろいろなきれいな鳴き声が聞こえました。歌声みたいでした。先生たちは、ぼうえんきょうでいろいろな鳥をさがしてくれました。朝出かけるときはねむいけれど、行ってみると鳥の鳴き声も聞こえて、とてもたのしいです。

来年もまた行って、鳥の鳴き声を聞いたり鳥を見つかりたいです。とてもたのしいので、みなさんも来てみてください。



野鳥観察会 ～鳥は見えるかな～

## 天文教室

塩小屋上天体ドーム

10月11日

### 楽しかった天文教室

四年 河野暖大

ぼくは、十月に行われた天文教室に行きました。その日は、あいにくの天気で星は見えなかつたけど、星が東からのぼつて西へしずむ。これを知りかるとおぼえられたのでよかったです。

天文教室で、ぼくがはじめて知ったことが二つあります。一つ目は、学校のプラネタリウム室の上には、望遠鏡があるということです。二つ目は、アイパッドで今の星座を見られるということ。ぼくはとてもびっくりしました。

来年の天文教室にも行って、いろいろな星座を見つかりたいです。

### 天文教室に参加して

三分区 柴田良美

「あの丸いのなあに？」

娘が幼稚園に登園していた頃、小学校のドームを見てよく話していたので、ワクワクしながら参加しました。当日は残念ながら曇り空でしたが、念願のドームの中を見せていただいたり、月のお話をお聞きしたり



天文教室～天文クイズ～

向くことが多いこの頃ですが、子どもと一緒に空を見る時間を作ってみたいと思います。関係者の皆様、本当にありがとうございます。

## 塩沢地域7地区育成会合同事業 ディスクゴルフ体験

舞子高原

10月22日

### 残念な雨だったけど

五年 上村敏毅

ぼくにとっては、初めてのディスクゴルフだったのですが、当日は雨のため中止になってしまいました。

ですが、役員の方々がポイントラリーを考えてくれて、楽しむことができました。雨の中を歩いたので足元がぬれたけど、ホテルに戻りお風呂に入ったあとには、ビリヤードや卓球で楽しみました。ランチタイムには、バイキングでたくさん食べました。ジャンケン大会では、見事一番になることができました。とっても楽しい日になりました。

## チャレンジフェスティバル& しめ縄づくりに参加して

六分区 貝瀬泉美

親子で初めて参加しました。

チャレンジフェスティバルでは、けん玉・輪投げ・紙飛行機とばしなど、子どもたちと一緒に活動を楽しみました。最後に親子でメダルをもらい、良い思い出となりました。

しめ縄づくりは、なかなかうまくできず……。しかし、しめ縄づくり名人の方、ベテラン講師の方に丁寧に教えていただき、なんとか完成しました。自分で作ったしめ縄は思い入れも深く、親子で飾ることを楽しみにしていました。

親では教えることのできない貴重な体験をさせていただき、ありがとうございます。今後ぜひ参加したいと思います。



チャレンジフェスティバル～豆うつし～



立派なしめ縄ができました

## しめ縄づくりに参加して

六年 阿部小春

私は、しめ縄をつくるのが二回目でした。前につくったときは、ほとんど地域の先生につくってもらったので、今回は自分の力でつくろうと思っていました。でも、やってみるととても難しく、上手にはできませんでした。それでも、私はあきらめずに何回もつくり直しました。でも、結局最後は地域の先生につくってもらいました。

自分でつくれなかったのはくやしかったです。しめ縄をつくる機会がないので、参加できてよかったです。

## 地域子ども会部の活動

### 今年度の主な活動

- 地域子ども会連絡会  
6月19日
- 交通安全ストップマークの貼付  
9月29日
- 子ども見守りサポーター会議  
9月29日
- 各地区民生・児童委員との連携

### 子ども会の活動を通じて

目来子ども会 山田奈保

目来子ども会は、五年生一人、四年生二人、三年生三人、二年生二人、一年生二人で、低学年が多い合計十人の構成です。

子ども会十人の地域は少ない方だと思えます。けれども少なれば少ないで子どもたちの仲も良く、保護者の方々のまとまりも良く、とてもありがたく思っています。

主な活動は、三年に一度のお盆のお祭り、夏休みのラジオ体操、神社のゴミ拾いと夏休みの行事になります。今年はシャトー塩沢に行きました。

こういった低学年が多い地域でも

毎日安全に学校に通うことができるのは、保護者の皆様、雨や雪の日でも毎日出てきてくださった見守りサポーターの皆様、地域の皆様のご支援・ご協力があるからだ実感いたしました。

### 子ども会の活動を 振り返って

四分区子ども会 大塚 修

四分区子ども会は人数が年々減り、子ども会だけで活動するのは難しく厳しい状況ではありますが、例年同様に塩沢まつりの子ども神輿、夏休みのラジオ体操と最終日のごみ拾い、地域行事を行うことができました。

子ども神輿では子どもの数が少なく不安もありましたが、何とか担ぐことができました。当日は天候が悪く、途中までしか神輿が廻れませんでした。よく頑張って担いでくれたと思います。

夏休みの地域行事では、参加人数も少ない中、親子でいろいろな経験ができ、一日天候にも恵まれて楽しい時間を過ごすことができました。これも地域の皆様の協力があったからこそだと思えます。日頃の地域の皆様の協力に感謝いたします。

# 地域環境整備部の活動

## 言葉の大切さ

部長 高橋 守

本年もたくさんさんの標語を応募いただき、ありがとうございます。本年度は一分区の青木野里子さんの標語を選ばせていただきました。「あいさつで

広がれつながら 地域の和」塩沢駅前の大看板に標語が書いてありますのでご覧ください。

言葉の大切を伝えるため、こんな詩を書いた人がいます。

### ひとつの言葉

ひとつのことばで けんかして  
ひとつのことばで 仲なおり  
ひとつのことばで 頭が下がり  
ひとつのことばで 心が痛む  
ひとつのことばで 楽しく笑い  
ひとつのことばに 泣かされる  
ひとつのことばは それぞれに  
ひとつの心を もっている

言葉は心のカガミです。大切に使い、よく聞きましょう。来年も募集しますので、たくさんさんの標語をお待ちしております。ご協力ありがとうございます。

## 広がれつながら

一分区 青木野里子

以前、挨拶の大切さを再認識するきっかけとなる出来事がありました。朝玄関先にいたとき、中学生が家の前を通りかかりました。知らない大人から急に挨拶されたら困るかしらなんて考えて躊躇していると、その子は元気に「おはようございます」と挨拶してくれました。私は自分から先に言わなかったことを悔やみ、同時に中学生の清々しい挨拶をもらい、心がホカホカあたたまり、挨拶されて嬉しいと素直に思いました。

知らない人に挨拶することは勇気がいるでしょう。でも、された側は心があたたかくなり、それをまた誰かにおすそわけもできるでしょう。そうして町にあたたかい人の和が広がっていくといいなと心から願います。



塩沢駅前の育成標語

## 子ども見守り

### サポーターの方から

## 見守りサポーターに参加して

六分区 金子和夫

登校児童の見守りを始めて三年目になりました。六分区では二人で交替しながらやっています。この地区は、竹俣・片田・島新田の子どもたちも通ります。いつも大勢の子どもたちの姿を見て、私も朝の元気をもらっています。

交差点の歩道の雪片付けをしにくれる近所の人たちや、民生委員の方々も一緒に、子どもたちが安心して登校できるよう地域をあげて応援しています。

私も健康に気をつけ、やさしさをもって少しでも長く続けていきたいと思っています。

## 雨の日も風の日も雪の日も

思川 上村悦子

毎朝「おはようございます！」の元気な声を聞かせてくれる子どもたち。時々眠たそうな顔をした子どもいるけれど、声をかければ、どの子どももみな「おはよう」を返してくれる。優しく素直な子どもたち。

私は仕事に出ているため、時々しか街頭指導に立つことができないけ

れど、子どもたちは毎日、雨の日も風の日も雪の日もたくましく歩いている。また子ども見守りサポーターの方も、毎日寒い中を街頭に立ってください、二児の母としても日々感謝している。

## 子ども見守りサポーター

### 募集中!

子どもの見守り活動に参加しませんか？ 週に一度玄関前に立つてみよう、散歩しながら子どもに声をかけてみよう、そんな気軽な気持ちでご参加いただければ幸いです。ご協力いただける方は、いつでも小学校にお電話ください。  
(塩沢小学校 TEL782-0070)

## 編集後記

塩沢地区青少年健全育成会にご協力いただきましたありがとうございます。平昌オリンピックピックで嬉しいニュースがたくさん入ってきました。市をあげてグローバルな取組がなされる中、塩沢出身選手の活躍もあり、見ている子どもたちへの影響も大きいと感じています。塩沢地区の子どもたちに対する温かい見守り、ご協力ありがとうございます。こんな塩沢は素晴らしい。感謝。

啓発宣伝部長 石坂幸子